

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム 良友

作成日 令和 2年 11月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念が長すぎるので簡潔にできないか検討している	具体的で単的に且つ明確な理念であり職員全員が暗記できるような内容	自分達が取組んでいることや目標にしたい適した内容を、今現在の理念を生かしつつ話合っていく	1年間
2	2	災害対策や訓練等良友単独で行われている	建物崩壊や火災時には屋外避難もありうることから、御近所方々の御理解と御協力が必要となるため、合同災害訓練を行う	近所の郵便局やローソン始め住民方々の御理解や御協力を得て災害訓練を行う	1年間
3	4	運営推進会議参加者へ外部評価等で得た参考内容等の公表が足りないとする	具体的な指導や評価内容を生かせるよう積極的な公表を行い、広域な視点となるよう役立てたい	現状を踏まえ評価委員の助言を参考にしながら参加者の意見も伺い今後の活動に生かす	1年間
4	6	気付いていない拘束もあるのではと感じている。また拘束していると自覚していないケースもある	客観的な立場から御意見をいただき間違いに気付くと同時に、それに代わるケアが導けるよう積極的な公表を行いたい	具体的問題点や自分達を感じていることなどを事前に職員から意見を集約し、委員会でも有意義な評価が得られるようにしたい	1年間
5	7	リーダーシップが取れるように、また個々の能力発揮が充分になされるよう引き出していきたい	年齢・経験問わず、自分達がホームを運営しているという当事者意識をもって一人ひとりが主体的に取り組めるよう役割を作りたい	得意分野を生かした役割や担当を持ち、管理者始め経験豊富な中堅職員の支援を受けて経験値を高める	1年間
6	20	コロナ禍でどのような対応が適切であるのか	持ち込まない持ち込ませない予防策を続けながらも御利用者の御家族や関係者の満足度を高められるようにしていきたい	御利用者や御家族の御意見や話を十分に聴き他施設などの情報を参考に実践出来る事柄は取り入れていきたい	1年間
7	23	健康管理や日常の軽作業に留まらず、個別性をもっと引き出したい	個別的取組を発展的に活発化する御利用者の主体性を引出し、日常に長期的に取入れる	興味や意欲を引出し主体性をもって取組めるよう関わりを続け、また目標を見出せるよう御家族の協力を得る	1年間
8	26	地域密着型であるが地域支援が反映されていない	買物支援や外出の際には地域住民からの声掛けやスキミングなど関わりの機会を設け、プランに盛り込み内容に幅を持たせる	コロナ禍で積極的には出来ないが御利用者も交流し触れ合える機会を設けていく	1年間
9	33	看取り指針はあるが重症化についての指針が整備されていない	重症化指針の作成	重症化とはどのような状態であるのか、御理解へも段階に応じて説明し理解を得られるようにする	1年間

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。